

豊中市病院事業業務状況の公表

豊中市病院事業の設置等に関する条例（昭和41年豊中市条例第47号）第9条の規定による令和5年10月1日から令和6年3月31日までの業務状況を、次のとおり地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき公表します。

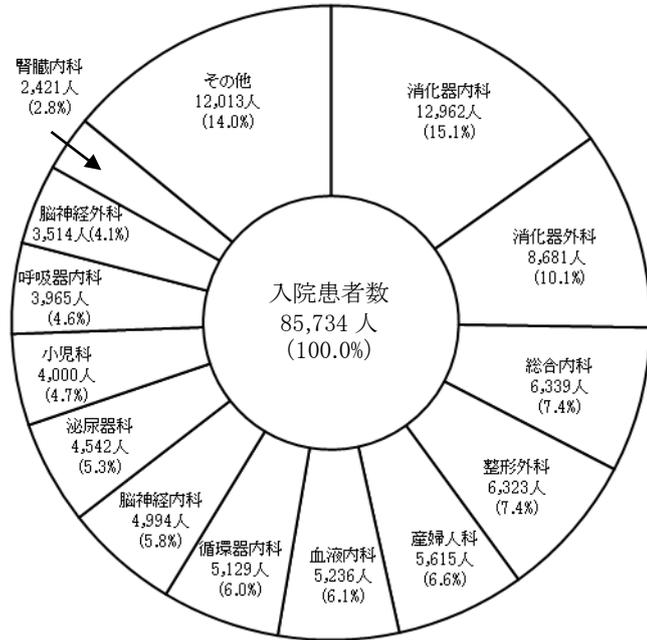
令和6年6月1日

豊中市長 長内 繁樹

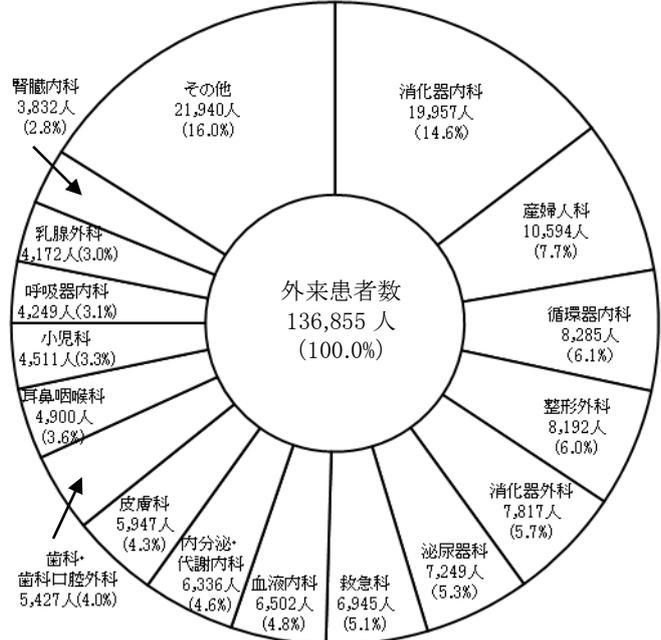
令和6年（2024年）3月31日現在

病床数	613床
一般病棟	599床
感染症病棟	14床
(令和5年10月1日～令和6年3月31日)	
患者数	222,589人
入院患者数	85,734人 (一日平均 468人)
外来患者数	136,855人 (一日平均 1,150人)

科別入院患者数



科別外来患者数



診療業務件数

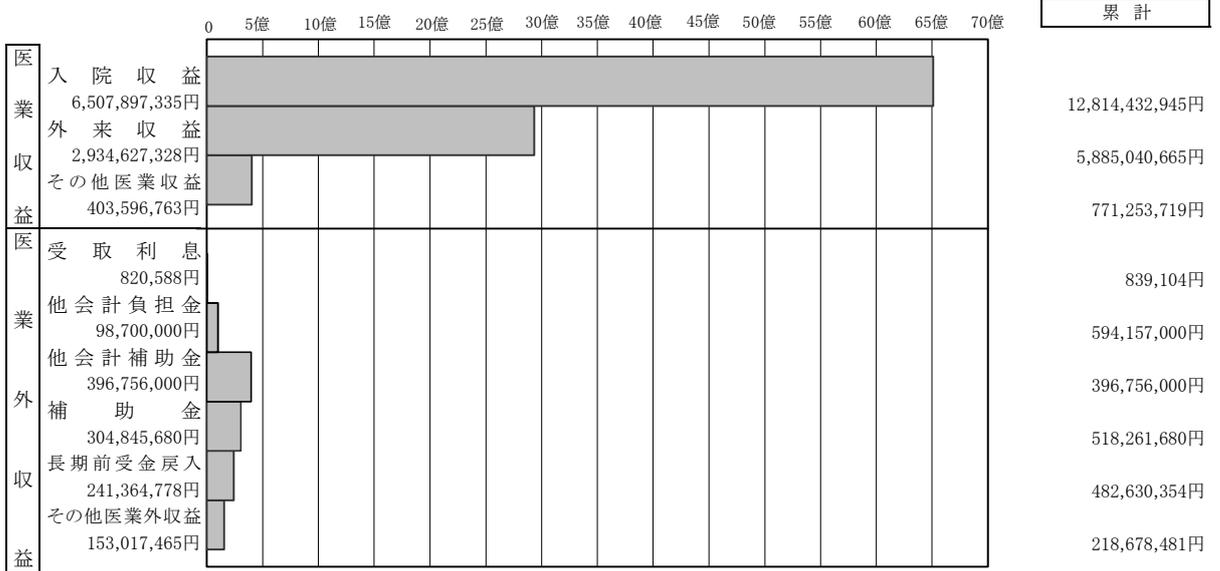
レントゲン業務	66,258件
検査業務	1,781,080件
手術業務	2,839件
分娩業務	325件

令和5年度(2023年度)下半期予算の執行状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支

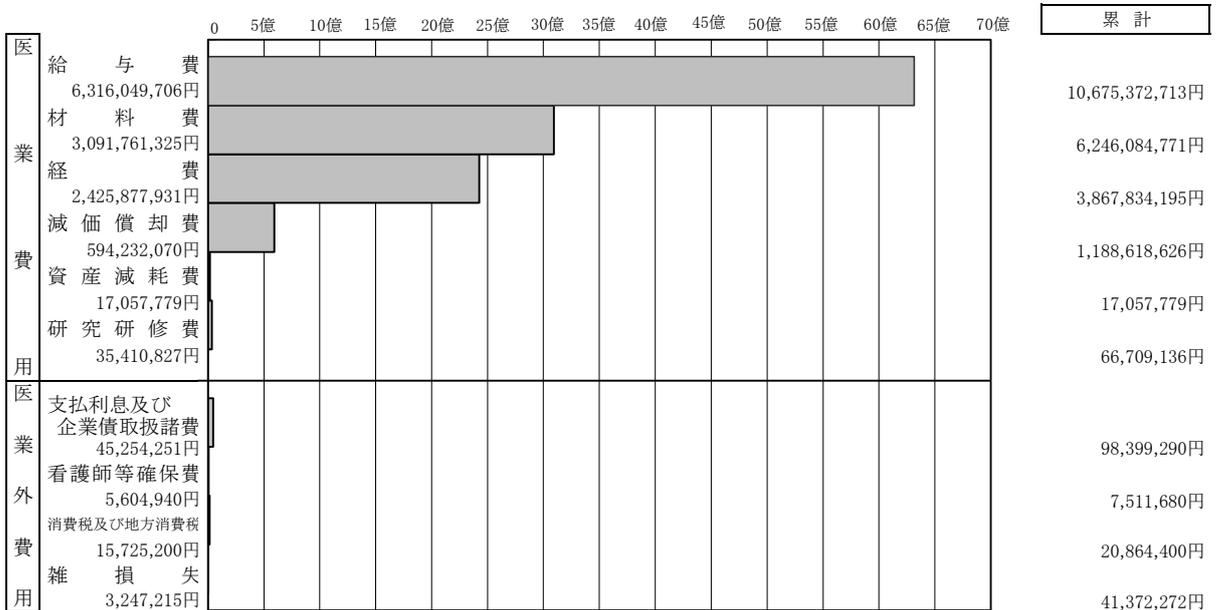
収入 11,041,625,937円

21,682,049,948円



支出 12,550,221,244円

22,229,824,862円



差引額
△ 1,508,595,307円

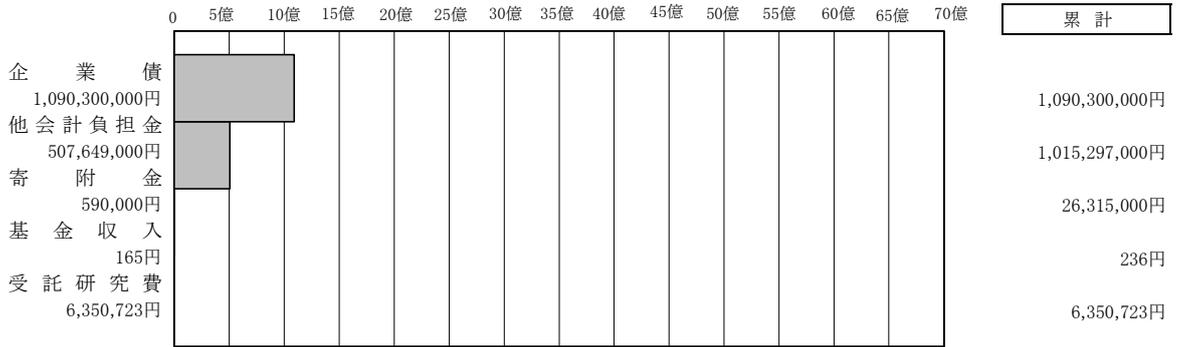
△ 547,774,914円



資本的収支

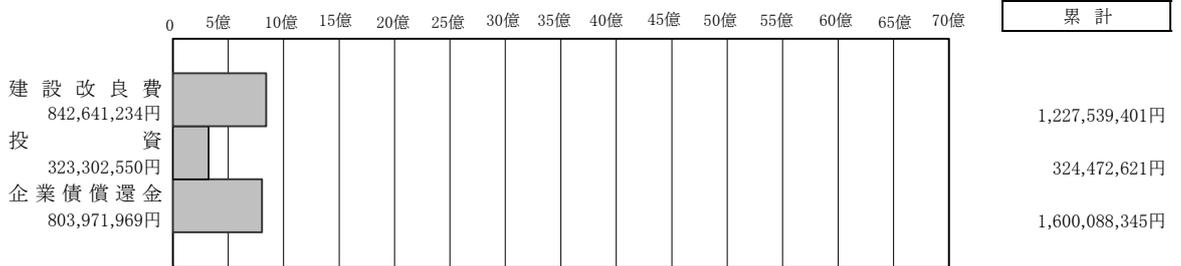
収入 1,604,889,888円

2,138,262,959円

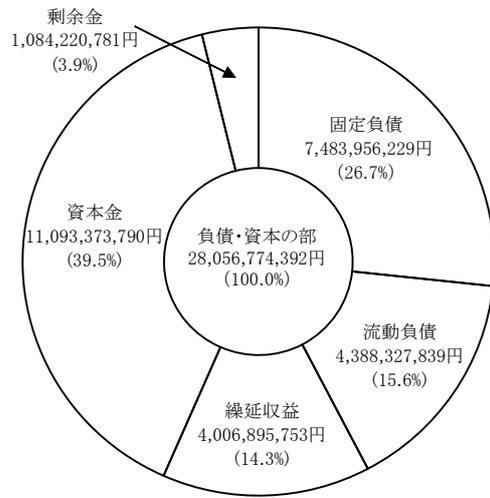
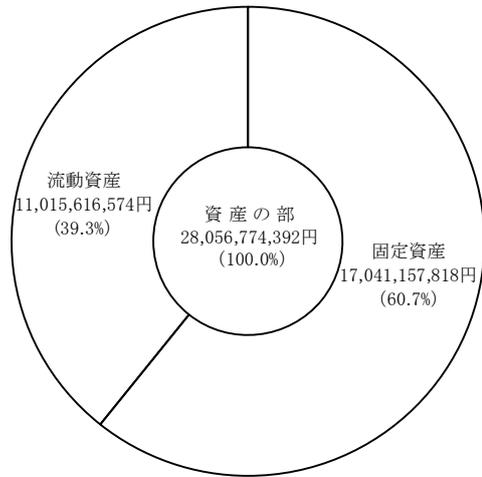


支出 1,969,915,753円

3,152,100,367円



貸借対照表(消費税及び地方消費税抜き)
[令和6年(2024年)3月31日現在]



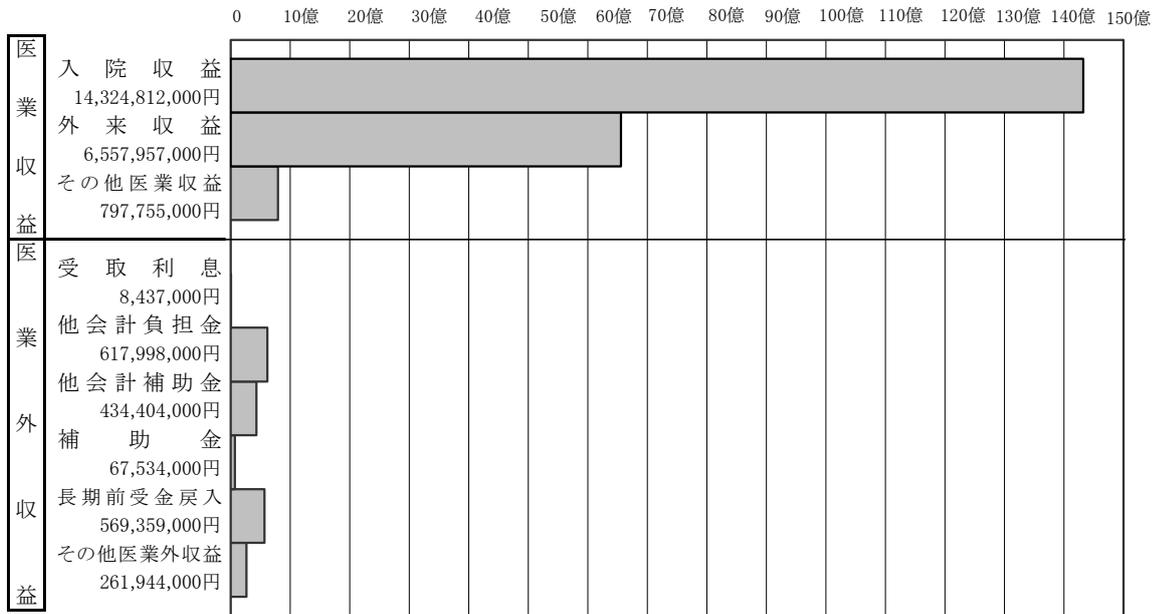
企業債現在高
一時借入金現在高

6,579,125,911円
0円

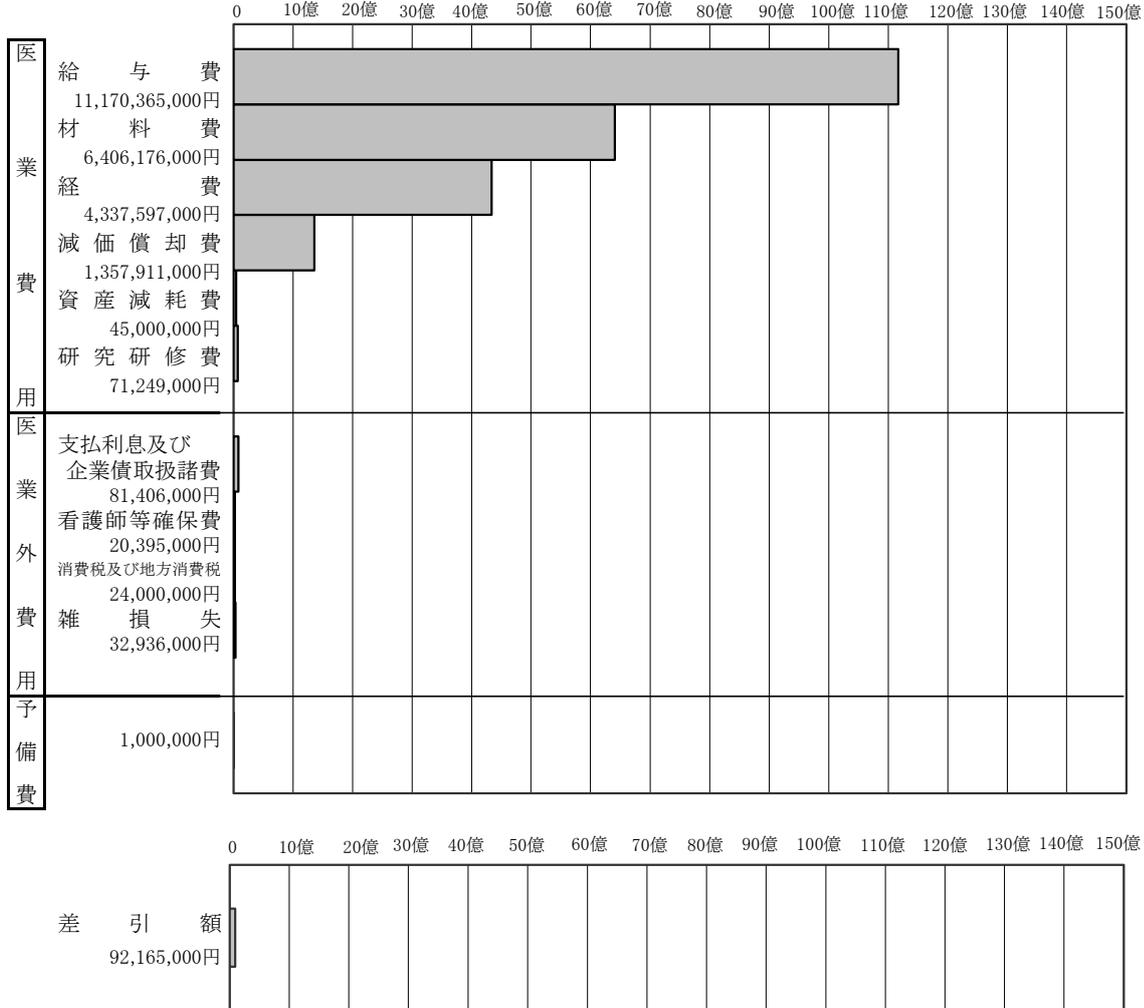
令和6年度(2024年度)予算の状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支

収入 23,640,200,000円

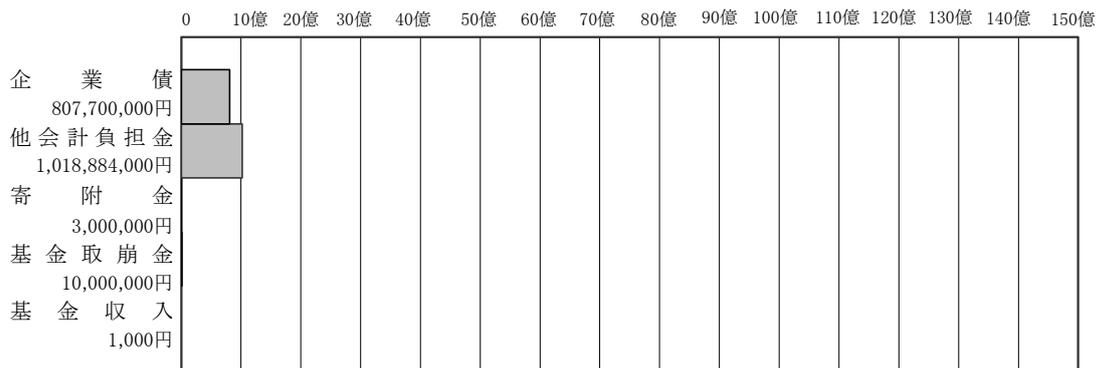


支出 23,548,035,000円

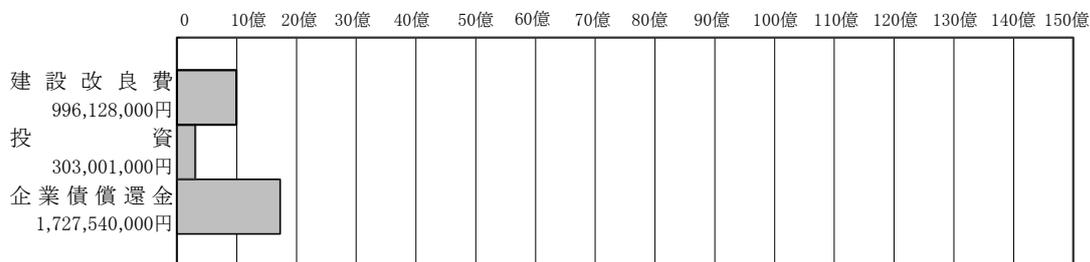


資本的収支

収入 1,839,585,000円



支出 3,026,669,000円



令和6年度経営方針

4年余り続いた新型コロナウイルス感染症への対応も収束を迎える中、当院は令和4年度に策定した『市立豊中病院運営計画』に基づく取組みを推進強化し、収入の確保と支出の適正化を進めています。その中で創立80周年を迎える令和6年度は、当院が持つ施設・設備・人員などの限られた医療資源を最大限活用して、急性期医療を中心とした専門的な医療の提供に注力します。また、中長期を見すえた重点投資により、当院の強み・公立病院の責務をふまえた当院の「あるべき姿」に向けて、限られた財源を効果的に投資します。そのためには、当院が高度先進医療を身近に提供できる医療機関であり続けることが必要です。今後も地域医療機関等との連携を一層推進し、地域の中核病院として、急性期医療を安定的に提供することで地域医療を支えます。

《令和6年度の主な取組み》

- 急性期医療を中心とした医療機能の充実
 - ・救急医療の強化として、消防局救急救命士の配置を試行実施します。
 - ・ハイリスク妊産婦や低体重出生児に対して、応援医師等人員体制を確保し、24時間入院対応が可能な小児地域医療センター及び地域周産期母子医療センターとして役割を果たすことや、地域の産科クリニックやはぐくみセンター及び保健所と連携強化し、情報発信やサポート等を行うことにより、周産期・小児医療の充実等や子育てしやすいまちづくりに貢献します。
- 地域連携の推進
 - ・集患効果を見据えた、連携強化に向けた取組みを実施します。
 - ・病院や介護施設との後方連携を強化し、医療と介護の連携を図るとともに、入院前から退院後を見据えた相談支援を可能とする体制を構築していきます。
- 医療の安全と患者サービスの向上
 - ・入退院時の手続きや説明等について、患者の利便性とサービス向上を図る仕組みを構築します。
 - ・当院以外で出産されたケースに対しても、産後ケアを実施します。
 - ・付き添い者用仮眠ベッドの配置や保育士の配置による入院時の日常生活支援等により、付き添い入院に関する環境整備や子育て世代への支援を行います。
- 安定した経営基盤の確立
 - ・持続可能な病院運営に向けて、病床稼働率や新規入院患者数の向上、クリニカルパスの見直し等を行い、収支構造を改善します。
 - ・質の高い急性期看護を提供し、増加する高齢患者の速やかな回復をはかるため、また効率的なタスクシフト／シェアを実現し、持続可能な病院運営に貢献するため、専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者の育成を強化します。